

事業所名

フレンズどれみ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3

月

1

日

法人（事業所）理念	<p>パーパス：だれ一人取り残すことなく、途切れない支援を行い、地域社会から生きづらさをなくす。 ミッション：仲間とともに、福祉の専門家として常により良い支援を考え、行い、改善する。地域と福祉のより良い未来を志向する。 ビジョン：共に生きている。それがふつうの世の中に。</p>											
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたち一人ひとりが、安心して楽しく利用することができるよう、様々な活動や余暇活動の提供ができるように支援を行う。 個別支援計画に基づき、一人ひとりの発達課題への支援や余暇の過ごし方を学ぶことができるよう支援を行う。 個別の活動や小集団の活動において、コミュニケーションや社会性を身につけ、自立した生活を送ることができるよう支援を行う。 											
営業時間	放課後	10	時	30	分から	18	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
	学校休業日	9	時	00		17	時	00	分まで			
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活スキルの獲得のための支援を行います。 食事、排泄、着脱等、基本的な生活習慣を身に付けられるよう支援を行います。 体調面の確認を行い、体力作り等を通して、健康な生活を送れるよう支援を行います。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動機能、バランス感覚、力の強弱等、小集団活動や自立課題の機会を通して養われるよう支援を行います。 トランポリン、バランスボール、マット運動等、複数の運動遊びを通して、体の動かし方を学び運動の楽しさを感じると共に、運動能力の向上に繋がります。 水・砂・粘土・スライムづくり等の感触遊びを通して、さまざまな素材の感触感じ、想像力や思考力を養います。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 言葉での説明の理解が難しい場合は、活動の内容や時間をイラストなど視覚的構造化を行い、手順を目で見て利用者自身が理解して行動できるよう支援を行います。 曜日ごとの活動スケジュールを設定し、時間を意識して過ごせるように支援します。 集団でゲームを実施し、ルールを理解し守ったり、他者を意識した行動が取り、適切な行動形成を図れるように支援を行います。 										
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの基礎的能力の向上、言語の受容と表出、言語の形成と活用、状況に応じたコミュニケーションの支援を行います。 言葉だけでなく指差しや身振り、ジェスチャーやサイン、絵カード等のコミュニケーション手段を選択・活用し、こどもに合わせた視覚的な支援を行います。 1人1人のコミュニケーションスキルを把握し、どのようにすれば相手に伝わりやすいかアセスメントを基に要求や思いの表出ができるよう支援を行います。 										
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 同年代の子だけでなく、異年齢児がいる中で、小集団活動や余暇活動等の遊びを通じた社会性の習得を目指した支援を行います。 遊びを通じて集団で行動する機会、役割分担をする機会を設け、与えられた役割をこなすことで自信に繋がるよう支援を行います。 遊びを通じてルールを理解する機会を設け、社会性が身につけられるよう支援を行います。 地域資源を活かして、公共交通機関の活用しての外出の機会を作り、乗降の仕方、車内でのマナーやルールを学べるよう支援を行います。 公園やショッピングセンター、見学できる施設等、様々な外出の機会を作る中で、社会性を身につけていけるよう支援を行います。 										
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の子育てに関する困りごとに対して相談や助言を行います。 事業所で「できた」経験をご家庭でも応用できるように、具体的な支援方法と共にお伝えしていきます。 家族のレスパイト時間の確保や就労による預かりニーズに対応し、延長支援を行います。 				移行支援				<ul style="list-style-type: none"> ライフステージを意識し、こどもを取巻く関係機関との情報共有や密な連携を行い、途切れない支援を行います。 移行先と連携し、移行に必要なスキルの獲得を目指します。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所、学校、併用している放デイ事業所等と連携を取り、ご本人と関わる機関が共通理解の下で支援が行えるようにします。 				職員の質の向上				<ul style="list-style-type: none"> 法人研修として、全職員に対して実施プログラムに沿った研修を受講。 e-ラーニングの視聴環境を整え、年間計画に沿って、受講効果を高めるための合同研修の実施。 ケース検討を通して、支援技術等の向上。 各種外部研修への派遣（法定研修や所属団体の研修など） 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 地域のスーパーへの買い物外出、おやつづくり 節分、お花見、夏祭り、ハロウィン等など季節感のあるイベント 防災訓練 子ども発達支援センターフレンズあすわ・フレンズみゆきとの合同の家族イベント 											